

石川工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	基礎オーラルコミュニケーション
科目基礎情報					
科目番号	20071	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	機械工学科	対象学年	1		
開設期	通年	週時間数	2		
教科書/教材	教科書：『Sailing』（啓林館）／教材等：『同ワークブック』（啓林館）				
担当教員	キース イライアス				
到達目標					
1. 基本的な英会話に必要な語彙や表現を身につける。 2. 基本的な語句や文の聴き取りや発音ができる。 3. 基本的な対話やアナウンス等を聴いて理解できる。 4. 基本的な英作文ができる。 5. 基本的なコミュニケーションがとれる。 6. 基本的な表現を用いて自分の意見や感想を述べることができる。 7. 異文化についての理解を深め、国際的な視点を身につける。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
到達目標 到達目標 項目1	基本的な語彙や表現を習得できる。	基本的な語彙や表現を概ね習得できる。	基本的な語彙や表現を習得することが困難である。		
到達目標 2, 3	基本的な対話やアナウンス等を聴いて、その内容を理解できる。	基本的な対話やアナウンス等を聴いて、その内容を概ね理解できる。	基本的な対話やアナウンス等を聴いて、その内容を理解することが困難である。		
到達目標 4	辞書を用いて基本的な英作文ができる。	教科書の例文などを参考にして基本的な英作文ができる。	教科書の例文などを参考にしても基本的な英文作成を行うことが困難である。		
到達目標 5	自らの言葉で基本的なコミュニケーションがとれる。	教科書の例文などを参考にしながら基本的なコミュニケーションがとれる。	教科書の例文などを参考にしても基本的なコミュニケーションをとることが困難である。		
到達目標 6	基本的な表現を用いて自分の意見や感想を積極的に述べることができる。	基本的な表現を用いて自分の意見や感想を述べることができる。	自分の意見や感想を述べることが困難である。		
到達目標 7	自ら積極的に調べるとなどして異文化についての理解を深め、国際的な視点を身につけることができる。	教科書に出てくる題材に関する異文化についての理解を深め、国際的な視点を身につけることができる。	異文化についての理解を深め、国際的な視点を身につけることが困難である。		
学科の到達目標項目との関係					
本科学習目標 1 本科学習目標 3					
教育方法等					
概要	コミュニケーション能力を養うため、語彙力向上指導、聴き話す能力向上指導、英作文指導を行う。幅広い視点から自らの立場を理解するための異文化理解指導も含め、英語による自己表現の基礎学力となる総合的な英語力を養う。				
授業の進め方・方法	[事前事後学習など] 到達目標の達成度を確認するため、随時演習課題を与える。長期休暇時に自習課題を与える。 [関連科目]基礎英語Ⅰ, 英語表現Ⅰ				
注意点	このクラスでは、リスニング練習、発音練習、対話練習などのアクティビティを通して、英語コミュニケーション・スキルの習得を目指す。そのため、授業中の積極的なアクティビティへの参加が重要である。授業には必ず辞書を持っていくこと。また、課題などの提出物にも積極的に取り組み、着実に提出すること。 [評価方法・評価基準]前期中間・前期末・後期中間・学年末の各試験を実施する。成績の評価基準として50点以上を合格とする。 前期末：中間試験（30%）、期末試験（30%）、課題・小テスト・英語活動への参加（40%） 後期末：中間試験（30%）、学年末試験（30%）、課題・小テスト・英語活動への参加（40%） 学年末：前期末と後期末の平均				
テスト					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	What is Communication?/ Unit1 Warm up 1&2	授業で用いる表現を学ぶ。自己紹介や他人紹介の内容を理解し、基本的な表現を使うことができる。感情を表す語彙を用いることができる。	
		2週	Lesson1 What day Is Convenient for you?	学校生活についての会話や予定を述べるために必要な表現を理解できる。	
		3週	Lesson1 What day Is Convenient for you?	学校生活についての会話や予定を述べるために必要な表現を用いて言語活動ができる。よく似た発音に注意して聴き取りや発音ができる。	
		4週	Lesson2 How Was Last Sunday?	休日の過ごし方についての質問・応答や後悔を表わす際に必要な表現を理解できる。	
		5週	Lesson2 How Was Last Sunday?	休日の過ごし方についての質問・応答や後悔を表わす際に必要な表現を用いて言語活動ができる。アクセントやリズムに注意して聴き取りや発音ができる。	
		6週	Lesson3 Could I Have an Extra Blanket?	空港や機内で使われる依頼や禁止の表現を理解できる。	
		7週	Lesson3 Could I Have an Extra Blanket? / まとめと復習	空港や機内で使われる依頼や禁止の表現を用いて言語活動ができる。イントネーションに注意して聴き取りや発音ができる。Lesson1からLesson3で学んだ表現の復習を行う。	
		8週	Lesson4 Who's Calling. Please?	電話で使われる表現を理解できる。	

後期	2ndQ	9週	Lesson4 Who's Calling, Please?	電話で使われる表現を用いて言語活動ができる。短縮形に注意して聴き取りや発音ができる。
		10週	Lesson5 How Can I Get There?	道案内で使われる表現や感謝の気持ちを伝える表現を理解できる。
		11週	Lesson5 How Can I Get There?	道案内で使われる表現や感謝の気持ちを伝える表現を用いて言語活動ができる。弱く発音される音に注意して聴き取りや発音ができる。
		12週	Lesson6 May I Help You?	買い物で使われる表現を理解できる。
		13週	Lesson6 May I Help You?	買い物で使われる表現を用いて言語活動ができる。母音に注意して聴き取りや発音ができる。
		14週	まとめと復習	Lesson4からLesson6で学んだ表現の復習を行う。
		15週	前期の復習	
		16週		
	3rdQ	1週	Lesson7 You Look Nice in That Dress	衣服や人物の外見を描写したり、ほめたりする表現を理解できる。
		2週	Lesson7 You Look Nice in That Dress	衣服や人物の外見を描写したり、ほめたりする表現を用いて言語活動ができる。子音に注意して聴き取りや発音ができる。
		3週	Lesson8 I'm Not Feeling Well	体の部位に関する語彙や体調を説明する表現、助言する際の表現を理解できる。
		4週	Lesson8 I'm Not Feeling Well	体の部位に関する語彙や体調を説明する表現、助言する際の表現を用いて言語活動ができる。つながる音に注意して聴き取りや発音ができる。
		5週	Lesson9 I Want to Be a Diplomat	職業に関する語彙や未来について述べる表現、希望を述べる表現を理解できる。
		6週	Lesson9 I Want to Be a Diplomat	職業に関する語彙や未来について述べる表現、希望を述べる表現を用いて言語活動ができる。変化する音に注意して聴き取りや発音ができる。
		7週	まとめと復習	Lesson7からLesson9で学んだ表現の復習を行う。
		8週	Lesson10 Do You Share the Homework?	家事に関する言い回しや意見を述べたり、話を付け加えるときの表現を理解できる。
	4thQ	9週	Lesson10 Do You Share the Homework?	家事に関する言い回しや意見を述べたり、話を付け加えるときの表現を用いて言語活動ができる。聞こえなくなる音に注意して聴き取りや発音ができる。
		10週	Our School Life	学校生活について自分の考えを話し、相手の意見にコメント・助言することができる。
		11週	Our School Life	学校生活に関する会話や学校紹介に関する表現を用いて言語活動ができる。
		12週	Studying Abroad	英語圏での学習に関する表現を理解できる。
		13週	Studying Abroad	英語圏での学習に関する表現を用いて言語活動ができる。
		14週	Case Studies /まとめと復習	英文を読んだり聴いたりして、要点をつかみ、それぞれのテーマに関して自分の意見を述べることができる。Lesson10以降で学んだ表現の復習を行う。
		15週	後期の復習	
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	1	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	1	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	1	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	1	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	1	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	1	
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	1	
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	1	
				円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディールランゲージなど)。	1	
				書籍、インターネット、アンケート等により必要な情報を適切に収集することができる。	1	
				収集した情報の取捨選択・整理・分類などにより、活用すべき情報を選択できる。	1	
				事実をもとに論理や考察を展開できる。	1	
	態度・志向性(人間力)	態度・志向性	態度・志向性	周囲の状況と自身の立場に照らし、必要な行動をとることができる。	1	
				自らの考えで責任を持つてものごとに取り組むことができる。	1	

				社会の一員として、自らの行動、発言、役割を認識して行動できる。	1	
				他者のおかれている状況に配慮した行動がとれる。	1	
	総合的な学習経験と創造的思考力	総合的な学習経験と創造的思考力	総合的な学習経験と創造的思考力	公衆の健康、安全、文化、社会、環境への影響などの多様な観点から課題解決のために配慮すべきことを認識している。	1	
評価割合						
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	合計
総合評価割合	60	0	0	0	0	100
基礎的能力	60	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0